

TOREK 自然農法 ホットニュース

第 134 号 2009.6.25

健康な地球に生きる健全な人間の姿を求める「岡田茂吉師」が提唱した「自然農法の原理」に基づき、「無施肥無農薬栽培」を通し、生産、流通、消費者がお互いの現場を理解し合える、安全で豊かな「食」の普及に取り組んでいます。

TOREK 的食生活で健康に！

市川市 近藤弘美



私は鉄欠乏性貧血で、ヘモグロビン値が通常の3分の1しかなく、検査をした病院の先生に、いつ倒れてもおかしくないと言われたほどでした。顔色も悪く、体が重くて、やっと動いている状態でした。これではいけない、健康になるために自分で何か取り組もうと、食生活から見直し、できるだけ自然農法のお米、お野菜を買わせていただき、自炊するように心がけました。

以前は、自然の野菜を勧められても、ダメにしたら申し訳ないからとお断わりして、自分も体がつらいからと怠けていました。それが、できるだけ自然のお米、お野菜を中心に、お昼はお弁当を作って会社に持っていき、自分で三食作って食べるようになって、少しずつ体調が良くなってきたのです。

去年の秋に右腕を骨折したときも、せっかく自然の野菜で元気になってきたのに、外食になったら、また元に戻ってしまうと言われ、工夫して、片手で自炊して、自然のものを食べるようにしました。すると、骨折の治癒はもちろん、少しずつ貧血も解消されてきました。顔色が良くなり、重かった体も、足取りも軽くなり、速く歩けるようになって、周りの人に驚かれるほど、目に見えて元気になってきました。

お昼にお弁当を開けて、自然のものばかりでうれしくなります。お茶も自然のお茶を会社に持って行って飲んでます。そのせいか、性格も以前より明るくなり、イライラしなくなった気がします。

自然農法の作物のおかげで元気になって、とても感謝しています。

実施者の皆様、本当にありがとうございました。

今年のお米作りスタート

今年も、5月中旬から6月中旬にかけて、新潟県、長野県、福井県、石川県にて、無施肥無農薬栽培のお米作りがスタートしました。同じ無施肥無農薬栽培と言っても、生産者の考え方、その気候、土、水によって、苗の作り方や、田んぼの起こし方、代掻きの仕方、田植えのやり方など、みなそれぞれです。今年も生産者どうし、お互いの田んぼを見学し、勉強しあっていました。

田植えをすると、その日から毎日、田んぼの水の管理が始まります。この微妙な水の「かけひき」が、とても大事なのだそうです。

そしてすぐ雑草も生えてきますので、草取りの開始です。5月30、31日と6月13、14日は新潟の飯塚農園で、6月20日は長野の堀農園で有志の方による援農を目的とした体験学習が行われました。

今年は春先、温度が急激に上がったたり下がったりしましたが、大きな影響はなく、現在各地とも順調に進んでいます。人を生かす無施肥無農薬栽培のお米の生長を、楽しみにしたいと思います。

自然の土、稲、そして生産者の方々ががんばってください。



石川県 よしたい農園



長野県 堀農園



新潟県 飯塚農園

自然農法始めました！

福岡県大野城市 大淵和範



大淵さんは、数年前より自宅の近くに畑を借りて、自然農法を始めました。そして、去年は農産展に初出品しました。とにかく、自然農法が楽しくて仕方がないといった感じです。畑までの車中もずーっとお話し通してました。

大淵さんの畑にお伺いしたのは、今年4月の中ごろでした。ちょうどスナップえんどうが最盛期で、収穫して、早速茹でてくださり、食べてみると、本当に、いやな味がまったくなく、甘くさわやかで、食感もよく、とてもおいしかったです。大淵さんも「おいしいので、たくさん採れても、家族であつという間に食べてしまうんです！」とおっしゃって

ました。「耕したあとの土の匂いなんとも言えずいいんです。面白いですよ！」と、同行した福岡のYさんにも自然農法を勧めていました。

現在は、お忙しいお仕事の合間を見つけて、畑に通われています。将来は、何か自然農法に関係した仕事をしてみたいという夢もお持ちです。

九州の地での自然農法活動、応援しています！



TOREK 自然農法 頒布会



6月13日(土)、東中野会場で頒布会が開催されました。

今回、会場入り口で販売されたフライドポテトが大好評で、通りかかった方の目にもとまり、その方々が会場の中に入ってこられることもありましたが、具合が悪く、何も口にできなかった方が、ゆでじゃが、フライドポテトはおいしく食べることができ、何度も買いに来られるということもありました。また、ある妊婦さんは「無施肥栽培」と聞いて、安心してお野菜を買っていかれました。

2階の食堂では、おにぎり、味噌汁、フライドポテトのフルコースを食べ、「超絶妙の味」と満足顔の青年、自然農法の味が分かるのか、お母さんのおにぎりを指さして、「ウーウー」とねだる幼児の姿など、ほほえましい光景が見られました。

午後3時には作物はほぼ完売。ホットニュースでいつも話題に上がる、「自然のほうじ茶」は60本限定で即売切れ！買えた方はラッキーでした！安全な食の普及の大切さを実感した一日となりました。(編集部)



おしらせ

自然農法頒布会 <3周年> 7月17日(金) 鎌ヶ谷会場 10:30~15:00

夏季農産展の出品受付: 7月3日(金)・7月19日(日)

自然農法勉強会 8月28日(金) 昼の部 10:30~ 夜の部 19:00~ (別院講堂)

無施肥無農薬栽培物の販売予定

7月3日 於: 伊都能売会館

生産者の方々が直接販売されます。

東京都八王子市長房町57 042-665-6369

きしま平自然農産: 黒豆の納豆、オカノリ(葉もの)、笹寿司、きのこめし

市川生産グループ: 新茶、みかんジュース(ビン入り・コップ売り)

中島農園: ダイコン、サヤエンドウ

長柄山自然農園: 卵、鶏ガラ

飯塚農園: みそ(500g 1,100円) タマネギ

よしたい農園: 白米 富田善嗣さん: 白米

ジョリフィーユ: シュークリーム、カスタードプリン、マドレーヌ、モカロール



お問い合わせ先: 編集部 針貝 FAX: 03-3369-3324 e-mail: naturefarming@torek.jp

TOREK活動のホームページもご覧ください。 <http://www.torek.jp>